

【学生が作成した教案 日本語 A2 Aさん】

1 コマ目

日時	2018年9月10日(月)		15:00 ~ 16:50	
氏名	A		指導教員	
対象者	A2レベルの大学生		授業時	100分
授業の目標(課題)	<p>トピック：自分と身近な人々 レベル：A2</p> <p>〈理解〉 自己紹介やその人の身近な人の話を聞いて、基本的な情報(職業や外見、どこに住んでいるか、趣味など)であれば、理解することができる。 〈やりとり〉 自分や身近な人々の職業や外見、また、どこに住んでいるかということについて、相手の協力を得ながら、やりとりができる。 〈表現〉 自分を身近な人々について、短い語句や文を並べて表現できる。</p>			
指導項目	<p>語彙： 専攻、職業、仕事、会社員、主婦、留学生、教師、音楽、得意[な]、苦手[な]、料理する、運動する、働く、学ぶ、住む、専攻[する]、聞く、面白い、楽しい</p> <p>文法： ~ています、[辞書形]のが[形容詞]です</p> <p>表現： 初めまして、どうぞよろしくお願ひします</p>			
時間	活動ごとの目標(課題)	活動	活動ごとの評価ポイント	教材/教具
5分	緊張をほぐす(自分も)	<p>【出席確認】</p> <p>【プリント配布】</p> <p>【アイスブレイク】</p> <p>週末は何をしましたか?</p> <p>【目標確認】</p> <p>自己紹介を聞いたり話したりして、職業・趣味・どこに住んでいるかを理解できる、表現できる</p>		
1分	まだ学んでいない単語や文法を、予測しなんとなく理解する	<p>【理解】</p> <p>教師の自己紹介を聞き、なんとなく理解してもらう</p> <p>①教師の自己紹介</p>	予測できるか	PPT
15分	語彙・文法・表現を理解する	<p>【語彙・文法・表現】</p> <p>教師の自己紹介に出てきた、もしくはこれから必要となる語彙・文法・表現の導入、説明</p> <p>①語彙の導入</p> <p>②語彙のイラストを見せながら、当ててもらう</p> <p>③文法の説明</p>	適切な語彙・文法・表現を理解できるか	プリント、PPT

15分		【練習】 プリントの問題を解く (10分)→答え合わせ(5分)		プリント
10分		【理解】 ①もう一度教師の自己紹介を聞いてもらう(×2) ②自己紹介に関して、問題に答えてもらう ③答え合わせ		プリント、PPT
	時間があまったら	・アクティビティの説明 ・簡単なアクティビティ(趣味探しなど)		PPT
休憩				
15分	自己紹介を聞いて、理解する 推測する	【アクティビティ】 『妄想自己紹介』 ①やり方の説明 ②教師が問題を出す ③学生に当ててもらう 時間があまったら 学生たちにやってもらう	自己紹介を聞いて、理解できるか 推測できるか	PPT
25分	自分について、適切な語彙や表現を用いながら相手に伝える	【表現】 学生にグループで自己紹介をしてもらう クラスの親睦を深める ①場面を提示 ②話すことをプリントにメモ(10分) ③練習(5分) ④グループの人と自己紹介をし合ってもら(5分) ※練習問題プリントに相手の情報をメモ ※グループは6人ずつ、3グループ ⑤何人か当て、他己紹介をしてもらう(5分)	自分について、適切な語彙や表現を用いながら相手に伝える事ができるか	プリント、PPT
10分		【宿題】 宿題の案内		PPT
宿題	自己紹介動画を撮って、カカオトークで私に送る			

【学生が作成した教案 日本語 A2 Aさん】

2コマ目

日時	2018年9月13日(木)		16:00 ~ 17:50	
氏名	A		指導教員	
対象者	A2レベルの大学生		授業時間	100分
授業の目標(課題)	<p>トピック：自分と身近な人々 レベル：A2</p> <p>〈理解〉 他己紹介やその人の身近な人の話を聞いて、基本的な情報(職業や外見、どこに住んでいるか、趣味など)であれば、理解することができる。 〈やりとり〉 自分や身近な人々の職業や外見、また、どこに住んでいるかということについて、相手の協力を得ながら、やりとりができる。 〈表現〉 自分を身近な人々について、短い語句や文を並べて表現できる。</p>			
指導項目	<p>語彙： 外見、かっこいい、かわいい、優しい、楽しい、面白い、怖い、厳しい、暗い、明るい、まじめ[な]、きれい[な] 背、髪、顔、眼鏡、眉毛、目、口、手、足、高い、低い、短い、長い、丸い、四角い 文法： ~そうです</p>			
時間	活動ごとの目標(課題)	活動	活動ごとの評価ポイント	教材/教具
5分	緊張をほぐす(自分も)	【出席確認】 【プリントを配る】		
10分	今日学ぶことを理解する	【アイスブレイク】【導入】 宿題にして学生に送ってもらった動画を流し、「~そう」を導入 【目標確認】 知らない人のことを聞いたり話したりして、外見、見た目を理解できる、やりとりできる。		PPT、 動画
3分	まだ学んでいない単語や文法を、予測しなんとなく理解する	【理解】 場面設定 大学一年生の春、新学期がはじまりました。新しい授業の先生がどんな先生だったかを、同じく日本語を勉強している友達に説明します。 ①見本の動画を流す	予測できるか	PPT
<u>32分</u>	語彙・文法・表現を理解する	【語彙・文法・表現】 理解の文に出てきた、もしくはこれから必要となる語彙・文法・表現の導入、説明	予測できるか 適切な語彙・文法・表現を理解できるか	プリント、 PPT
5分				

7分 10分 10分		①イラストを見せながら、視覚的に語彙の学習(学生に当ててもらおう) (名詞→形容詞) ②語彙の問題を解く→答え合わせ ③文法の学習 ④文法の問題を解く→答え合わせ		
休憩				
5分		【練習】 芸能人の写真を見せ、外見を描写してもらおう		
7分		【練習】 ペアになってスクリプトの会話練習		
35分	他者のことについて、相手の協力しながら適切な語彙や文法を用いてやりとりする	【やりとり】【ロールプレイ】 場面設定 大学一年生の春、新学期がはじまりました。新しい授業の先生のことを、友達と話しています。 ①ペアを作る ・例を提示(もう一回動画を流す)(スクリプトを表示) ②A、Bを決める ③ペアに先生の写真を渡す ④会話をしながら先生について話す ⑤全10ペアを当て、前で発表してもらおう ⑥ペアごとにどの先生のことを話しているか、会話を聞いてクラス全体で当てる	他者のことについて、学んだ語彙や文法を適切に用いて表現できるか	PPT
2分		【まとめ】 今日の授業内容の振り返り、一言		PPT
宿題	なし			

【学生が作成した教案 日本語 A2 Bさん】

1コマ目

日時	2018年9月11日(火)		13:00 ~ 13:50	
氏名	B		指導教員	
対象者	日本語 A2		授業時間	50分
授業の目標 (課題)	自己紹介や身近な人の紹介をできるようになる。特に、趣味、職業、外見について書いたり話したりすることができるようになる。			
指導項目	趣味、職業、外見に関する語彙の学習。また、「○○している」(結果の状態)、「××だそうだ」(伝聞)の文法を学習する。			
時間	活動ごとの目標 (課題)	活動	活動ごとの 評価ポイント	教材/教具
10分	名前をカタカナで書く、簡単な自己紹介(学部、学年、名前)を発表する。	ネームプレート作り、出席確認。		A4用紙
10分	30秒程度の動画で簡単なディクテーション。	「新しい先生の話」動画をみる。プリントの問題を解く。	先生の外見、年齢、専攻を聞き取って、プリントを穴埋めすることができる。	プリント、動画
15分	趣味、職業、外見の語彙を学習する。	PPTに表示された絵と言葉を見ながら語彙の学習。	語彙を発音し、関連する自分の情報を発言できる。	PPT
15分	動画に登場した、「○○ている」、「××そうだ」文法の学習、演習。	PPTに表示された絵を見ながら、文法の学習。プリントの文法問題を解く。	文法を理解することができる。プリントを読んで理解し、穴埋めすることができる。	
宿題				

日時	2018年9月11日(火)		14:00 ~ 14:50	
氏名	B		指導教員	
対象者	日本語A2		授業時間	50分
授業の目標(課題)	自己紹介や身近な人の紹介をできるようになる。特に、趣味、職業、外見について書いたり話したりすることができるようになる。			
指導項目	趣味、職業、外見に関する語彙の学習。また、「○○ている」(結果の状態)(習慣)、「××そうだ」(伝聞)の文法を学習する。			
時間	活動ごとの目標(課題)	活動	活動ごとの評価ポイント	教材/教具
15分	動画に登場した、「○○ている」、「××そうだ」文法の学習、演習。	PPTに表示された絵を見ながら、文法の学習。プリントの文法問題を解く。	文法を理解することができる。プリントを読んで理解し、穴埋めすることができる。	プリント、PPT
10分	30秒程度の動画で簡単なディクテーション。	「恋人の話」動画をみる。プリントの問題を解く。	恋人の外見、年齢、専攻を聞き取って、プリントを穴埋めすることができる。	プリント、動画
25分	ロールプレイを通し、授業で習った文法や語彙を使って、学生同士で会話する。	ロールプレイ「友達に恋人について説明する」を行う。5分間で話すことを準備し、「恋人の話」動画のスク립トを参考に、二人組で会話をする。	恋人の外見、専攻、職業、趣味について説明できる。	プリント
宿題				

2コマ目

日時	2018年9月14日(金)		11:00 ~ 11:50	
氏名	B		指導教員	
対象者	日本語 A2		授業時間	50分
授業の目標 (課題)	自己紹介や身近な人の紹介をできるようになる。特に、趣味、職業、外見について書いたり話したりすることができるようになる。			
指導項目	趣味、職業、外見に関する語彙の学習。また、「〇〇ている」(結果の状態)(習慣)(動作の継続)、「××そうだ」(伝聞)の文法を学習する。			
時間	活動ごとの目標 (課題)	活動	活動ごとの 評価ポイント	教材/教具
5分		出席確認		
30分	語彙と文法を復習する。	PPTを見ながら前回の語彙、文法を確認。「〇〇ている」の追加用法「動作の継続」の学習。普通体の復習。	前回の授業を理解できている。普通体を理解できている。	プリント、PPT
15分	文法の問題演習をし、文法を定着させる。	プリント演習、答え合わせ	プリントを穴埋めすることができる。	プリント
宿題	なし			

日時	2018年9月14日(金)		12:00 ~ 12:50	
氏名	B		指導教員	
対象者	日本語 A2		授業時間	50分
授業の目標(課題)	自己紹介や身近な人の紹介をできるようになる。特に、趣味、職業、外見について書いたり話したりすることができるようになる。			
指導項目	趣味、職業、外見に関する語彙の学習。また、「〇〇ている」(結果の状態)(習慣)(動作の継続)、「××そうだ」(伝聞)の文法を学習する。			
時間	活動ごとの目標(課題)	活動	活動ごとの評価ポイント	教材/教具
15分	文法の問題演習をし、文法を定着させる。	プリント演習、答え合わせ	プリントを穴埋めすることができる。	プリント
10分	チューター申請書に登場する語彙を学習する。既出の語彙を使う。	PPTを見ながら前回の語彙、文法を確認。「〇〇ている」の追加用法「動作の継続」の学習。普通体の復習。	新出の語彙を理解する。チューター申請書の書式にのっとり、自分の情報を書くことができる	プリント、PPT
15分	面接官としてチューターに質問をする。チューターとして自己紹介をする。	チューター申請書と、面接官用紙を用いて、二人組で模擬面接を行う。面接官役とチューター役は入れ替わって、2回行う。	自然な流れで日本語の会話ができる。ペアの話を聞き取ってメモをすることができる。	プリント
10分	緊張感を持って模擬面接をする。他の学生ペアの話を聞く。	クラスの前でペアごとに全員が模擬面接の様子を発表する。	自然な流れで日本語の会話ができる。	
宿題	なし			

【学生が作成した教案 日本語 B1-1 Cさん】

1コマ目

日時	2018年9月10日(月)		12:00 ~ 12:50	
氏名	C		指導教員	
対象者	B1-1		授業時間	50分
授業の目標(課題)	目上の人/初対面の人に自分の家族を紹介する			
指導項目	トピック1 「自分と身近な人々」 ・性格・外見を表す表現 ・身の回りの人を紹介する表現 ・敬語表現			
時間	活動ごとの目標(課題)	活動	活動ごとの評価ポイント	教材/教具
10分	(・学生の顔と名前を一致させる) ・これからの活動に向けたウォーミングアップ	アイスブレイク 出席確認 発声練習 「あさひがあかいよあいうえお～」のあ～な行	・出席の有無 ・しっかり声を出しているか	PPT
15分	身近な人の外見や性格を表す語彙のバリエーションを増やす 【理解】	性格・特徴を表す表現の確認 ① ポートフォリオの音読 ② 人の性格や外見にちなんだイラストをPPTで見せて、意味を簡単に確認する 声に出してみることで、イントネーションも把握する	・積極的に日本語を声に出しているか	ポートフォリオ PPT
15分	目上の人・初対面の人に身近な人を紹介する表現(やりとり)の流れを理解し、実践する 【理解・やりとり】	大学の先生に自分の家族を紹介するという内容のダイアログを読む ① 先生が一度音読 ② 先生の後に続いて反復する ③ ペアを作って、ダイアログの2役に分かれて音読する	・イントネーションや文型などに気をつけているか ・大きくはっきりとした声で音読が出来るか	プリント

10分	敬語表現・身近な人を紹介する表現を理解する【理解】	<p>ダイアログに登場した表現の解説</p> <p>① 人を紹介する時に用いる表現（～なところがあります、〇〇が得意です）</p> <p>② 丁寧語や、ほか目上の人に対して使う表現</p> <p>PPTにダイアログでどのように文型が使われているかを明示し、プリントのダイアログに印をつけてもらう</p>	<p>・適宜、適切にプリントにメモ（マーク）が取れているか</p> <p>・積極的に発言しているか</p>	PPT プリント ホワイトボード
宿題	なし			

日時	2018年9月10日(月)		13:00 ~ 13:50	
氏名	C		指導教員	
対象者	B1-1		授業時間	50分
授業の目標(課題)	目上の人/初対面の人に自分の家族を紹介する			
指導項目	トピック1 「自分と身近な人々」 ・短所を表す表現			
時間	活動ごとの目標(課題)	活動	活動ごとの評価ポイント	教材/教具
3分	(「表現」の活動に向けて) 目上の人・初対面の人に身近な人を紹介する表現(やりとり)の流れを再確認する 【理解】	ダイアログをもう一度皆で音読する	・イントネーションや文型などに気をつけているか ・大きな声で音読が出来ているか	プリント
7分	短所を表す表現を理解する 【理解】	短所を表す表現の解説 ・〇〇が苦手であることを表す表現(得意ではない、下手である、〇〇音痴) ・ほか短所やネガティブな性格を表す表現 ・性格を表すイラストとともに語彙を理解できるようにする	・予習をしていることが見られるか ・積極的に発言できているか	PPT プリント ホワイトボード
20分	・目上の人・初対面の人に自分の家族を文章として紹介する ・ダイアログを作る 【表現】	自分の家族を目上の人に紹介するダイアログを作る ・授業で教わった性格や外見を表す表現・身近な人を紹介する表現・敬語表現を生かしたダイアログを作る ・身近な人の性格に説得力を持たせられるようなエピソードを混ぜる	・授業で習った語彙や文型を作文に反映できているか ・性格の表現に合ったエピソードを出しているか ・身近な人を紹介する外見・性格の表現の順序が守られているか	プリント

			<ul style="list-style-type: none"> ・A2 までで学習してきた語彙・文法を正しく運用できているか 	
12 分	<p>目上の人・初対面の人に自分の家族を声に出して紹介する 【やりとり】</p>	<p>作ったダイアログを、ペアで音読しながら添削する (ダイアログは授業終了時に提出)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の指示を理解し、お互いの文章を添削する力があるか ・はっきりとした声や正しいイントネーションで音読ができているか 	プリント
6 分	<p>物語の登場人物の性格を考える 【理解】</p>	<p>「うさぎとかめ」のそれぞれの登場人物の性格を表す言葉を考える 皆でどのような言葉が当てはまるか意見を出し合ってみる 宿題「「したきりすずめ」のキャラクターの性格を考える」で課されていることを理解する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の指示を理解し、適当な言葉を発言することができるか ・積極的に発言できているか 	プリント
宿題	<p>昔話「したきりすずめ」の登場人物の性格を表現する 次回漢字テスト (先生はダイアログの添削)</p>			

2コマ目

日時	2018年9月12日(水)		12:00 ~ 12:50	
氏名	C		指導教員	
対象者	B1-1		授業時間	50分
授業の目標(課題)	自分の家(部屋)を友人に紹介し、その家の問題点をあげることができる			
指導項目	トピック2 住まいと住環境 ・日本と韓国の住まいの違い ・住まいに関する用語			
時間	活動ごとの目標(課題)	活動	活動ごとの評価ポイント	教材/教具
7分	・生徒の顔と名前を一致させる ・これからの活動に向けたウォーミングアップ	アイスブレイク 出席確認 発声練習 「あさひがあかいよあいうえお～」のあ～な行	・出席の有無 ・しっかり声を出しているか	PPT
15分	他人を紹介する表現を理解し、様々な観点から表現する 【理解・表現】	前回の授業の復習 ・宿題の確認 (学生間で確認させた後に、皆で確認する) ・作文で間違いが多かった部分の補足やユニークな回答の紹介	・宿題をちゃんとやってきているか ・復習をしている形跡が見られるか ・積極的に発言しているか	プリント PPT ホワイトボード
8分	住まいと住環境について、現時点でどのくらい理解しているか確認する 【理解・表現】	トピックの導入 自分の家について、どのくらい説明できるか (知っている単語を2分ぐらいで個人で羅列してもらおう。書けた単語の個数をペアで数える。この個数を、学生に「〇〇個以上挙げられたチームはありますか？」など質問して把握する)	・自分の知る限りの単語(A2までで習った単語)を定着させているか	プリント
10分	日本と韓国の住まいの相違点を理解する 【理解】	トピックの導入 日本と韓国の住まい事情を説明 ① アパートとマンション ② 風呂とお手洗いの配置について ③ 両国の憧れの住ま	・先生の話聞き、自分なりにまとめることができるか	PPT

		いについて +穴埋め式のまとめ		
10分	住まいまつわる 表現を理解する 【理解】	用語の確認 PPTの図などを用いながら、外装・内装・間取りなど住まいに関する語彙を視覚的に理解する 声に出してみることで、イントネーションも把握する	<ul style="list-style-type: none"> ・予習している形跡が見られるか ・積極的に日本語を声に出しているか 	プリント PPT
宿題	漢字テストの準備			

日時	2018年9月12日(水)	13:00 ~ 13:50		
氏名	C	指導教員		
対象者	B1-1	授業時間	50分	
授業の目標(課題)	自分の家(部屋)を友人に紹介し、その家の問題点をあげることができる			
指導項目	住まいと住環境 ・家を紹介する言い回し・文型 ・家具・家電に関する用語			
時間	活動ごとの目標(課題)	活動	活動ごとの評価ポイント	教材/教具
10分	トピック1に登場した漢字を定着させる	漢字テスト	・漢字テストの得点	プリント
7分	自分の家を紹介する表現(やりとり)の流れを理解する 【理解】	ダイアログを読む ① 先生が一読 ② 先生の後に反復してもらう	・イントネーションなどに気をつけているか ・はっきりと大きな声で音読が出来ているか	プリント
13分	自分の家を紹介する際に用いる語彙・文型を理解する 【理解】	ダイアログに登場する表現・文法の紹介 ・自分の部屋の紹介・問題点を表す言い回し(最寄り駅から〇〇分、近くに〇〇があります、窓から〇〇が見えますなど) ・基本的な家具・家電の名前の確認 ・日本家屋の紹介	・適宜プリントにメモが取れているか ・積極的に発言しているか ・A2までに習った単語を定着させられているか	PPT プリント
15~20分	自分の家を紹介し、問題点を挙げる 【やりとり・表現】	自分の部屋を紹介し、問題点を挙げてみる ① 自分の家(現在寮に住んでいる場合は実家)の間取りを描いてみる ② ペアワークで互いに紹介し、やりとりする。聞き手に回っている学生は質問リストに沿	・実習生の指示を聞き、ワークができていくか ・自分の言葉で部屋の紹介ができていくか ・相手が紹介する際に適切な質問ができ	プリント

		③ って質問をする。 何人か当てて、皆 の前で自分の家を 紹介してもらう	るか ・クラスメイ トの質問に対 して、適切な 受け答えがで きるか	
宿題	なし			

【学生が作成した教案 日本語 B1-1 Dさん】

1コマ目

日時	2018年9月11日(火)		14:00 ~ 14:50	
氏名	D		指導教員	
対象者	B1-1		授業時間	50分
授業の目標 (課題)	病気やケガの経緯や状況(発症時期・ケガの発生状況)について、やりとりができる			
指導項目	<p>からだと健康</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本に長期交換留学中、ケガをして病院に行くことになった時に、医師におおよその状況を説明することができる。 <p>語彙</p> <p>患者、医師、看護師、手術、骨折、骨を折る、ねんざ、転ぶ、やけど、腫れる、くしゃみ、くしゃみをする、頭痛、ズキズキする、クラクラする、腹痛、お腹が痛い、熱がある、熱を計る、熱が高い</p> <p>文法</p> <p>～そう(です)</p>			
時間	活動ごとの目標 (課題)	活動	活動ごとの 評価ポイント	教材/教具
10分	出欠確認 アイスブレイク	<ul style="list-style-type: none"> ・出欠確認 ・グループ分け ・ネームカード作成 		ネームカード 作成用の紙 油性ペン
5分	導入	<ul style="list-style-type: none"> ・場面設定 <p>日本に長期交換留学中、ケガをして病院に行くことになった時の状況を想定し、説明する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・場面設定の内容を理解できるかどうか 	PPT
15分	授業の目標確認、 トピックになじむ	<ul style="list-style-type: none"> ・Can doの確認 ・病気やケガに関する語彙や表現の確認(プリントの穴埋め) 	<ul style="list-style-type: none"> ・この課で扱う単語を日本語で理解できるかどうか 	PPT プリント
15分	ロールプレイを通じてケガの経緯や状況について、やりとりができる	<ul style="list-style-type: none"> ・ロールプレイクラス全体で確認した後、2人1組になり練習を行う ・ロールプレイで学んだことを基に、実際に病院に行ったことを想定し、ペアでやりとり 	<ul style="list-style-type: none"> ・語彙や表現を活用できるか ・ロールプレイを通して、目標への理解を深めることができるか 	PPT プリント

		を行う		
5分	文法説明	・「～そうです」の説明 と使われ方の確認	・文法を理解 し、活用でき ているか	PPT
宿題	なし			

日時	2018年9月11日(火)		15:00 ~ 15:50	
氏名	D		指導教員	
対象者	B1-1		授業時間	50分
授業の目標 (課題)	処方された薬の種類やそれをいつ、一日に何回飲めばよいかの簡単な説明を聞いて理解し、袋や箱に書かれた表示を読んで理解することができる。			
指導項目	<p>からだと健康</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本に長期交換留学中、ケガをして病院に行くことになった時に、医師におおよその状況を説明することができる。 ・医者から処方された薬を薬局で受け取り、薬剤師の簡単な説明を聞いて理解できる。 ・薬の袋や箱に表示されている内容を理解できる。 <p>語彙 処方、処方せん、処方薬、薬剤師、薬局、用法、用量</p> <p>文法 ～たら</p>			
時間	活動ごとの目標 (課題)	活動	活動ごとの 評価ポイント	教材/教具
10分	ロールプレイ (PART2)を通じて、 病気の経緯や状況について、やりとりができる	<ul style="list-style-type: none"> ・ロールプレイクラスで確認した後、2人1組になり練習を行う ・時間があれば、いくつかのペアに発表してもらう ・新しい語彙の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・語彙や表現を活用できるか ・ロールプレイを通して、目標への理解を深めることができるか ・この課で扱う単語を理解できるかどうか 	PPT プリント
3分	授業の目標確認	・Can doの確認	・この課の目標を理解できるかどうか	PPT

20分	処方された薬の種類やそれをいつ、一日に何回飲めばよいかの簡単な説明を聞いて理解できる	<ul style="list-style-type: none"> ・薬剤師役（私）と患者役（生徒）になり、薬剤師が薬に関する説明をする（説明を聞きながら、配布するプリントの問題に答えてもらう） ・答えあわせ（班のメンバーで答え合わせ→全体で答えあわせ） ※問3～5の答えはホワイトボードに書いてもらう） 	<ul style="list-style-type: none"> ・処方された薬の説明を聞いて理解することができるか ・グループ活動に積極的に参加しているか 	PPT プリント
10分	薬の袋や箱に表示されている説明を読んで、理解できる	<ul style="list-style-type: none"> ・「薬局」の説明、語彙や表現の確認 ・動画視聴 ・プリントの音読（クラス全体） 	<ul style="list-style-type: none"> ・語彙や表現を活用できているか ・薬の裏に書かれている説明を読んで理解できるか 	PPT プリント
7分	文法の確認 まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・「～たら」の説明と使われ方の確認 ・今日の要点をおさらい ・次回予告 	<ul style="list-style-type: none"> ・文法を理解し、活用しようとしているか ・今日の要点を復習できたか 	PPT
宿題	自分が経験した大変だった病気やケガについて次回の授業までに考えておく。			

2 コマ目

日時	2018年9月13日(木)		15:00 ~ 15:50	
氏名	D		指導教員	
対象者	B1-1		授業時間	50分
授業の目標 (課題)	自分が経験した大変だった病気やケガについて、思い出しながら複数の例を挙げたりエピソードを交えたりして表現することができる。			
指導項目	からだと健康 ・日本に長期交換留学中、授業と一緒に仲良くなった友人に、自分が経験し、印象に残っている病気もしくはケガについて、その時のエピソードを交えながら伝えることができる。			
時間	活動ごとの目標 (課題)	活動	活動ごとの 評価ポイント	教材/教具
8分	出欠確認 授業の復習	・出欠確認 ・語彙、表現を中心に前回の授業の復習を行う	・前回の授業で扱った語彙や表現を理解できているか	PPT
12分	授業の目標確認、トピックになじむ	・Can doの確認 ・場面設定 ・経験し大変だった自分のケガのエピソードを伝える ・語彙確認	・場面設定の内容を理解できるかどうか ・新しい語彙を日本語で正しく理解できるか	PPT
10分	スピーチメモを作成する	・自分が経験して大変だった病気やケガ(特に無い人は、最後に病院に行った時の症状)について、配布するプリントにまとめてもらう	・自分の経験を表現できているか ・この課で学習した語彙や表現、文法を活用できているか	PPT プリント
18分	スピーチの台本を作成する	・スピーチメモでまとめた内容を参考に、エピソードなどをより深め、スピーチの台本を作成する	スピーチメモを基に、自分の考えを纏めることができるか	プリント
2分	班(グループ)に分かれる	・4人1組 合計5つの班に分かれる		
宿題	なし			

日時	2018年9月13日(木)		16:00 ~ 16:50	
氏名	D		指導教員	
対象者	B1-1		授業時間	50分
授業の目標 (課題)	自分が経験した大変だった病気やケガについて、思い出しながら複数の例を挙げたりエピソードを交えたりして表現したことをクラスメイトに伝えることができる。			
指導項目	からだと健康 ・日本に長期交換留学中、授業と一緒に仲良くなった友人に、自分が経験し、印象に残っている病気もしくはケガについて、その時のエピソードを交えながら伝えることができる。			
時間	活動ごとの目標 (課題)	活動	活動ごとの 評価ポイント	教材/教具
5分	スピーチの練習	・スピーチの台本を実際に読んで練習する(個人) ・台本がまだ完成していない人はこの時間に仕上げを行う	・積極的に練習に取り組むことができるか	PPT プリント
10分	班のメンバーに自分が経験して大変だった病気やケガについて伝える	・4人1組の班で1人ずつ自分が書いた原稿をもとにエピソードを話す(1人2分で発表) ・発表を聞いていたメンバーは感想を伝える ・班全員の発表が終了したら、グループの代表者を1名決める	・台本を基に自分が書いたエピソードを相手に表現することができるか	PPT
25分	発表会	・班の代表者(合計5名)の発表を行う。 ・発表の後には、質問コーナーを設け、疑問に思ったことを質問してもらう。 (予め担当の班を決め、質問をする)	・自分のエピソードを共有することができるか ・話を聞く中で、疑問に思ったことを質問できるか	PPT
10分	ふり返り	ふり返りシートの記入		プリント
宿題	なし			

【学生が作成した教案 日本語 B1-1 Eさん】

1コマ目

日時	2018年9月10日(月)		16:00 ~ 16:50	
氏名	E		指導教員	
対象者	B1-104		授業時間	50分
授業の目標 (課題)	<p>〔表現〕自分の長所と短所について、面接の場に合った言葉を使ってわかりやすく説明することができる。</p> <p>〔やりとり〕面接官と学生になりきって、長所と短所についてのやりとりをすることができる。</p>			
指導項目	面接でよく使われる長所・短所に関する単語の意味と使い方。			
時間	活動ごとの目標 (課題) ●学習者の目標 ○実習生の目標	活動	活動ごとの 評価ポイント	教材/教具
5分	○教室全体の緊張感をほぐす。	<ul style="list-style-type: none"> ● 出席確認をする。 ● アイスブレイクで、改めて簡単に自己紹介をする。 	実習生が学習者の興味をひけているか。	なし
5分	●前回の授業で触れた単語を覚えていることに自信を持つ。 ○学習者がどの程度単語を覚えているか確かめる。	<ul style="list-style-type: none"> ● 単語のクイズをする(10問)。 ● 全問正解だった人に手を挙げてもらう。 	単語を全部覚えていた人をほめる。	パワポ
5分	●インターンシップの具体的なイメージを持つ。 ●インターンシップを知らない生徒に、インターンシップに参加してみようという気持ちにさせる。 ○韓国の文化について、学習者とのコミュニケーションを通して教えてもらう。	<ul style="list-style-type: none"> ● インターンシップに参加したことがあるかを聞く。 ● インターンシップとは何か、何をするのかを確認する。 ● 初めて知ったこと、日本と韓国のちがいについてメモをしてもらう。あとで、実習生が質問したときに、教えてもらう。 	実習生の説明に興味を持ち、メモをしているか。	パワポ
10分	●学習者自身が今の時点で、自分が文章をどのくらい書けるかを確認する。	<ul style="list-style-type: none"> ● 導入:「日本語を書くのは得意ですか。」と聞く。 ● 自分の長所と短所について短い文章 	プリントの枠に、単語ではなく文章が書かれているか。	プリント

	○教室全体を回って、学習者の作文のレベルを確認する。	<p>を書く（3分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 隣の人と、どのようなことを書いたか、どんな単語を調べたかを共有する。（1分～2分） ● 「どんな単語が出てきたか」「書いてみて、どう思ったか」3人くらいに聞いてみる。（3分）出てきた単語をホワイトボードに写す。 	（書いていない生徒には、理由を聞く。書くことの重要性を伝える。）	
15分	<ul style="list-style-type: none"> ●自分でわからない単語を見つけ、調べることが出来る。 ●クラスメートと協力しながら、単語の意味を理解することが出来る。 ●楽しみながら、単語に慣れ親しむことが出来る。 <p>○単語を正しく理解できているか、例文を示しながら確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● プリントの単語を調べてきた人はいるか、手を挙げてもらう。 ● まずは、パワーポイントで漢字の読み方を確認する。（3分） ● そのあと、自分でわからない単語をピックアップして調べてもらう。（3～5分） ● 隣の人とわからない単語がないか確認する。（3分） ● 学習を終えたら、絵を見たら単語の意味が言えるか、一つずつ確認をする。楽しみながら単語に慣れてもらう。最後にまとめてランダムに意味を言わせる。（5分） 	<p>予習をしている意欲のある学習者を評価する。</p> <p>単語を思い出そうと努力しているか。（まったく声を出していない人はいいか。）</p>	パワポプリント
10分	<ul style="list-style-type: none"> ●文章を音読しながら、内容を理解する努力をする。 ●はっきりと、大 	<p>会話の文章を音読練習する。（1回目は、文章を理解するためにゆっくり音読をする。2回</p>	<p>実習生の指示通りに、工夫をして音読ができ</p>	

	きな声で音読をする。 ○目的に合わせて、ゆっくり読んだり、はっきり読んだり、違いがはっきり分かるように音読をする。	目は発音（はっきりと、聞き取りやすいように）に注意して音読をする。	ているか。	
宿題	なし			

日時	2018年9月10日(月)		17:00～17:50	
氏名	E		指導教員	
対象者	B1-104		授業時間	50分
授業の目標(課題)	<p>〔表現〕自分の長所と短所について、面接の場に合った言葉を使ってわかりやすく説明することができる。</p> <p>〔やりとり〕面接官と学生になりきって、長所と短所についてのやりとりをすることができる。</p>			
指導項目	例文の単語、文法			
時間	活動ごとの目標(課題)	活動	活動ごとの評価ポイント	教材/教具
2分	●休憩時間の後に、もう一度集中力を取り戻してもらう。	●もう一度発音に注意しながら音読をする。	大きな声で読めているか。	
15分	●ダイアログの意味内容を理解できる。	<ul style="list-style-type: none"> ●分からない単語を3分で調べる。 ●1文ずつ分けて文章を読んで、分からない単語はないか聞く。 	文章を辞書や実習生の助けを得ながら理解できるか。	パワーポイント プリント ホワイトボード
3分	●理解した文章を、気持ちを込めて音読する。	●クラスのメンバーを半分に分けて、面接官と学生に分ける。気持ちを込めて、臨場感を持って音読する。	気持ちを込めて音読できているか。	プリント
15分	●教えた単語を使って、長所と短所について文章で書ける。	<ul style="list-style-type: none"> ●自分自身の長所と短所について、考えてまとめる。 (目安:長所7分、短所7分) (終わらなかつたら、時間を延長する。) 	自分の長所と短所について、伝わりやすい文章を作ることが出来る。	プリント
5分	●自分の長所と短所について、メモを見ながら話すこ	●ペアを作って、考えた原稿をもとに、	メモを見ながら、相手の目を見て話せている	プリント

	とが出来る。	会話練習を行う。本当に面接をしているような気分で行う。	か。	
10分	●ロールプレイで行ったことを文章にすることが出来る。 ○困っている人がいたら、面接で行ったことを聞きなおして、助け舟を出す。	● 提出用プリントに、ロールプレイの内容を文章で書いてもらう。 ● 漢字テストの予告、プリントの配布	回収をして、文法や単語の使い方が正しいか添削する。	プリント
宿題	作文を提出、漢字テスト			

2 コマ目

日時	2018年9月13日(木)		12:00 ~ 12:50	
氏名	E		指導教員	
対象者	B1-104		授業時間	50分
授業の目標 (課題)	<p>〔理解〕住居の大きさや構造に関する説明を辞書を使って読んだり事前に関係情報を得たりして、理解できる。</p> <p>〔やりとり〕部屋の特徴や構造についてやりとりができる。</p> <p>〔表現〕住居についてある程度まとまった内容を簡単な語句を並べて説明できる。</p>			
指導項目	LDKの表記の仕方の復習、住宅や部屋の種類、家具や電化製品の単語の復習、建物の階の説明			
時間	活動ごとの目標 (課題) ●学習者の目標 ○実習生の目標	活動	活動ごとの 評価ポイント	教材/教具
5分	○元気にあいさつをして、教室の緊張を和らげる。	あいさつ、出席確認をする。 ウォーミングアップの音読練習をする。	出席確認をすると同時に、学習者の調子を確認する。	パワーポイント
10分	●学習者が、自分の間違えた部分に気付くだけでなく、日本語でよく使われる言い回しを知ってもらう。	作文を返却し、作文添削の解説をする。(どのような基準で採点したか、どのようなことに注意してほしいか。)	学習者が間違えに気付いたり、新たな言い回しを理解したりすることが出来るか。	パワーポイント
2分	●前回の授業のトピックから、今回の授業のトピックへと頭を切り替える。	学習者に、授業の目標を音読してもらう。出席簿を見て、だれに読んでもらうかを指名する。	学習者が初めて見る文章を音読することが出来るか。	パワーポイント
10分	●A2の住まいと住環境で扱う単語を思い出す。	<ul style="list-style-type: none"> ● ウォーミングアップで、穴埋め問題をする。(4分)単語を思い出す作業をしてもらう。(2分30秒) ● ペアで、隣の人と書いたことを共有する。(2分) ● 部屋に関する単語をパワーポイ 	A2までに学習した内容が定着しているか。	

		ントを使って復習する。また、教室を使って、廊下、壁、天井などの単語を復習する。		
5分	●日本の旅館やホテルに興味・具体的なイメージを持つ。	<ul style="list-style-type: none"> ● 導入「日本のホテルに宿泊したことがありますか？それは洋室でしたか、和室でしたか？」と質問をする。 ● 実習生がアルバイトをしているホテルについて紹介する。 	日本のホテルに具体的なイメージ、興味を持つことが出来たか。	パワーポイント
5分	●音読練習をすることで、日本語の音に慣れる。	<ul style="list-style-type: none"> ● キムさんの日記を音読練習をする。実習生が読んだ後に、続けて生徒が読む。1回目はゆっくり、意味を理解するつもりで読む。2回目は少し早めに読む。 	学習者が音読練習の意義を理解し、全員が声を出すことが出来たか。	プリント
10分	●例文に出てきた単語や文型を理解し、自分が使えるようになる。	キムさんの日記を一文一文読みながら、文法と単語の解説をする。	例文に出てきた単語と文型を理解して使えるようになるか。	プリント パワーポイント
5分	●「～階建て」、 「～階に…がある」の新しく学んだ表現を使って、建物について説明できる。	<ul style="list-style-type: none"> ● [表現] 大学のD棟について、習った単語と知っている単語を使って、3文以上で説明する。(全員で考える) 	積極的に発言をした人は評価する。	プリント
宿題	なし(漢字テストの予告をする)			

日時	2018年9月13日(木)		13:00 ~ 13:50	
氏名	E		指導教員	
対象者	B1-104		授業時間	50分
授業の目標 (課題)	<p>〔理解〕住居の大きさや構造に関する説明を辞書を使って読んだり事前に関係情報を得たりして、理解できる。</p> <p>〔やりとり〕部屋の特徴や構造についてやりとりができる。</p> <p>〔表現〕住居についてある程度まとまった内容を簡単な語句を並べて説明できる。</p>			
指導項目	和室に関する単語、～に〇〇があります、自分の部屋についてのやりとり			
時間	活動ごとの目標 (課題) ●学習者の目標 ○実習生の目標	活動	活動ごとの 評価ポイント	教材/教 具
8分	●日常生活で使う 単語を覚える。	漢字のミニテストを行 う。	前もって勉強し てテストに取り 組むことが出来 たか。	プリント
7分	●音読をして、文 章の内容を理解す る。日本語の音に 慣れる。 ○クラス全体に目 を向けて、音読で きていない人に目 を向ける。	キムさんの日記を音読 する(2回) 1回目はゆっくりと、 理解するために読む。 2回目は、クラスを前 と後ろの半分に分け て、音読する。	全員が音読する ことが出来てい たか。	プリント
5分	●日本の部屋にあ るものの単語を知 る。合わせて、日 本の文化を理解す る。	日本の和室についての 単語を、洋室につい ての単語と比較しな がら紹介する。	和室や洋室に関 する単語を写真 や絵を見て理解 することが出来 たか。	プリント パワーポ イント
10分	●例文の単語と文 型を理解すること ができる。 日本の和室につい ての文を読み、日 本の和室のイメ ージをもつ。	例文を読みながら、単 語と文型を改めて説 明する。	単語と文型を理 解することが出 来たか。	プリント パワーポ イント
8分	●自分の部屋、家 での過ごし方につ いて説明すること	ペアになって、やり取 りをする。	相手にわかりや すく、説明する ことが出来てい	プリント

	が出来る。		るか。	
10分	<ul style="list-style-type: none"> ●日本語での発表の機会に慣れる。 ●住んでいるところについてクラスで共有することで、お互いのことを知るきっかけにする。 	何組か前に出てきて、ペアでのやりとりを発表する。	発表している人の話を聞いているか。皆に聞こえるような声で発表しているか。	
2分		最後の授業なので、お礼とあいさつをする。		
宿題	なし			

【学生が作成した教案 日本語 B1-2 Fさん】

1 コマ目

日時	2018年9月12日(水)		16:00 ~ 16:50	
氏名	F		指導教員	
対象者	B1-2クラス(CJP122-01受講者21名)		授業時間	50分
授業の目標(課題)	<p>理解：他人の自己紹介やその人の身近な人の特徴(好き嫌い、得意・不得意)を聞いて、理解することができる。</p> <p>やりとり：自分や身近な人々の特徴(好き嫌い、得意・不得意)について、複数の例をあげたり、エピソードを交えたりしながらやりとりができる。</p> <p>表現：自分や身近な人々の特徴(好き嫌い、得意・不得意)について、複数の例をあげたり、エピソードを交えたりしながら表現することができる。</p> <p>→他人の自己紹介を聞いてその人の特徴を理解することができる</p>			
指導項目	語彙と表現			
時間	活動ごとの目標(課題)	活動	活動ごとの評価ポイント	教材/教具
2分	挨拶とトピックの目標確認	<ul style="list-style-type: none"> ・名乗る。 (S2) トピック紹介 (S3) ポートフォリオの目標ページを開き、日本語で読んでもらう。韓国語の目標も表示。 		ポートフォリオ
5分	グループ分けと出席確認	<p>グループ分けをする。</p> <p>(4人×4グループ、5人×1グループ)</p> <p>グループで固まり、机をくっつける。</p>		名簿
7分	アイスブレイク	<p>(S4) 休日のお昼ご飯は何を食べますか？</p> <p>グループで話し合う。</p>		
18分	語彙と表現を理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・何を食べるか学生に聞き、教えてもらう。 →それは好きな食べ物ですか？ 嫌いな食べ物は何ですか？ 好き嫌いがあるんですね/ないんですね ・・・「好き嫌い」の説明をする。 ・一枚目のプリントを配る。 ・語彙リストを見ながら、それぞれの語彙と使い方について隣の人と話 		1枚目のプリント1ページ

		して確認する。(2分) その後、説明を聞きたい 単語を聞き、それについ て説明する。		
18分	他人の自己紹介 を聞いて、その 人の特徴を理解 する	場面1：あなたは、お茶 の水女子大学で開かれる 国際交流の短期プログラ ムに参加します。今日は プログラム初日です。同 じグループの人に1人2 分程度の自己紹介をする 時間があります。 ・(S16) 場面1を全員で 読む。 ・(S17) ■聞きましょう 課題の説明。プリントを 見て、聞き取る項目を確 認する。聞き取る際のメ モは韓国語でも構わない が、記入欄には日本語で 書くよう伝える。 ・(S18) 1人目の日本人 の自己紹介・・・自己紹介を する。聞いた後に記入欄 に書くための時間を設け る。 ・(S19) 2人目の日本人 の自己紹介・・・自己紹介動 画を流す。聞いた後に記 入欄に書くための時間を 設ける。 ・(S20～22) 答え合わ せ。1つずつ聞き、学生 に答えてもらう。	・自己紹介を 聞きとること ができるか ・聞いた内容 を理解するこ とができるか	1枚目のプリ ント2ページ
宿題	なし			

日時	2018年9月12日(水)		17:00～17:50	
氏名	F		指導教員	
対象者	B1-2レベル(CJP122-01受講者21名)		授業時間	50分
授業の目標 (課題)	<p>理解：他人の自己紹介やその人の身近な人の特徴（好き嫌い、得意・不得意）を聞いて、理解することができる。</p> <p>やりとり：自分や身近な人々の特徴（好き嫌い、得意・不得意）について、複数の例をあげたり、エピソードを交えたりしながらやりとりができる。</p> <p>表現：自分や身近な人々の特徴（好き嫌い、得意・不得意）について、複数の例をあげたり、エピソードを交えたりしながら表現することができる。</p> <p>→詳しく分かりやすい自己紹介ができるようになる</p>			
指導項目	いい自己紹介にするためのポイント（詳しく話す・分かりやすい順番で話す）			
時間	活動ごとの目標 (課題)	活動	活動ごとの 評価ポイント	教材／教具
20分	<p>いい自己紹介するにはどうしたらいいか考える</p> <p>→詳しく、かつ分かりやすく話すためのポイントを理解する</p>	<p>自己紹介のスク립トと2枚目のプリントを配る。</p> <p>■考えてみましょう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(S23) どちらの方がいい自己紹介だと思いますか？ 当てはまる方に手を挙げてもらう。 ・どうして一人目の方がいい自己紹介だと思うかスク립トを見て考えてもらう。二人目の自己紹介のスク립トには、よくないと思うところに線を引かせる。 (様子を見て) ・グループで話し合ってもらおう。(5分) ・どこに線を引いたか・どうして引いたのか数人に聞く。いい答えがあればそのまま学生に説明してもらう。 ・(S24～S26) 二人目の自己紹介のスク립トを表示。どこがよくなかったのか確認する。 ・(S27・28) 一人目・二人目の自己紹介の特徴を 		スク립ト、2枚目のプリント3ページ

		<p>まとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(S29・30) 1つ目のポイント：詳しく話す。 ・・・・詳しく話すためにはどのようなことを言えばいいか、ひとつずつ項目を確認していく。 ・(S31) 2つ目のポイント：分かりやすい順番で話す・・・例文を読み、どんな順番になっているか説明。 		
30分	いい自己紹介のポイントを反映させ、詳しく・分かりやすい自己紹介ができるようになる	<p>■話しましょう：(S32) あなたが自己紹介をする番になりました。自分のことがよく相手に伝わるように自己紹介してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例文を全員で読む。 ・個人で自己紹介を考える。(8分) ・グループの人に自己紹介。(10分) ・各グループから1人発表。 	詳しく・分かりやすい順番で書けているか (具体例やエピソードを入れることができるか)	2枚目のプリント4ページ
宿題	なし			

2コマ目

日時	2018年9月14日(金)		14:00～15:50	
氏名	F		指導教員	
対象者	B1-2クラス(CJP1122-01受講者21名)		授業時間	50分
授業の目標(課題)	<p>理解：他人の自己紹介やその人の身近な人の特徴(好き嫌い、得意・不得意)を聞いて、理解することができる。</p> <p>やりとり：自分や身近な人々の特徴(好き嫌い、得意・不得意)について、複数の例をあげたり、エピソードを交えたりしながらやりとりができる。</p> <p>表現：自分や身近な人々の特徴(好き嫌い、得意・不得意)について、複数の例をあげたり、エピソードを交えたりしながら表現することができる。</p> <p>→自分の大学の学生の特徴について、分かりやすい順番で詳しく説明することができる</p>			
指導項目	<ul style="list-style-type: none"> ・いい自己紹介の書き方の復習 ・自分の大学の学生の特徴をどのように考えるか 			
時間	活動ごとの目標(課題)	活動	活動ごとの評価ポイント	教材/教具
5分	学生同士のサポートの促進、話す場の提供	グループ分けをする。		グループ分け後、1枚目のプリントを配布。前回1コマで帰った人と休んだ人には前回のプリントも配る。
5分	<ul style="list-style-type: none"> ・アイスブレイク ・日本の大学について知る 	お茶の水女子大学クイズグループ対抗。3問出題。1問ごとに話し合う時間を設ける。	グループで話し合っているか	ペンを使用
16分	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の復習 ・前回習ったことを活かして自己紹介を書く 	<p>場面2：日本人の友達に勧められたのでtwitterを始めました。プロフィールを作りましょう。</p> <p>(S5) 場面を全員で読む</p> <p>(S6) 例のプロフィールを全員で読む。読んだ後、内容の確認。</p> <p>■考えましょう</p> <p>「このプロフィールのいいところはどんなところですか？ 前は自己紹介について勉強しました</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の授業のポイントを理解しているか ・そのポイントを反映してプロフィールを書くことができるか 	1枚目のプリント1ページ

		<p>よね。」</p> <p>・前回使用したスライドを表示し、いい自己紹介にするためのポイントを確認</p> <p>(S7)「どっちの方がいい自己紹介でしたっけ？いい自己紹介にするためのポイントが2つありましたよね。」</p> <p>(S8・9) 1つめのポイント：詳しく話す</p> <p>(S10) 2つめのポイント：分かりやすい順番で話す</p> <p>③グループで教え合う</p> <p>「●●さんのプロフィールのいいところはどんなところですか？ さっき確認したことがヒントです。この前の授業で最後までいた人は、いなかった人に教えてあげましょう。」(3分ほど話し合う)</p> <p>④書きましょう</p> <p>テーマを一つ選び、それについてのプロフィールを書く。(10分ほど)</p>		
24分	身近な人=同じ大学の学生について話し、説明することができる	<p>場面3：日本から来た留学生のチューターになりました。あなたの大学に通う学生達の生活について説明しましょう。</p> <p>(S12) 例を全員で読む</p> <p>(S13・14) お茶猫の写真を元に例の内容を説明</p> <p>(S15) この話をお茶大生に話したら、きっとこう言われると思います。「わかる～！」</p>	<p>・自分の大学の学生のことを説明できるか</p> <p>…具体例をあげられるか</p>	1枚目のプリント2ページ

		<p>そういうものは釜山外大にはないですか？ 隣の人と釜山外大の学生がどんな生活を送っているのか話してみましよう。みんなが「わかる～！」って言いそうなことを思い出してみてくださいね。難しかったら韓国語でもいいです。(5分ほどとる) ☆反応が薄い・話し合いが進まない→ヒントを出す。</p> <p>話し合いの様子を見て、下の欄に書くよう指示。詳しい内容を分かりやすい順番で書くように言う。</p> <p>時間になったら休憩</p>		
宿題	書く課題が終わらなかった人は家で書いてくる			

日時	2018年9月14日(金)		15:00～15:50	
氏名	F		指導教員	
対象者	B1-2クラス(CJP122-01受講者21名)		授業時間	50分
授業の目標 (課題)	<p>理解：他人の自己紹介やその人の身近な人の特徴(好き嫌い、得意・不得意)を聞いて、理解することができる。</p> <p>やりとり：自分や身近な人々の特徴(好き嫌い、得意・不得意)について、複数の例をあげたり、エピソードを交えたりしながらやりとりができる。</p> <p>表現：自分や身近な人々の特徴(好き嫌い、得意・不得意)について、複数の例をあげたり、エピソードを交えたりしながら表現することができる。</p> <p>→自分の大学の学生の特徴を反映させたゆるキャラを作ることができる</p>			
指導項目	ゆるキャラの特徴と作り方・具体的な説明をどのようにすればいいか			
時間	活動ごとの目標 (課題)	活動	活動ごとの 評価ポイント	教材/教具
20分	<ul style="list-style-type: none"> ゆるキャラに必要な要素を理解する グループワークで行うことについて理解する 	<p>場面4：釜山外国語大学のゆるキャラを作ることになりました。グループで話し合っ、ゆるキャラを作ってください。</p> <p>☆ゆるキャラの説明とグループワークの説明 (S16)場面の確認をする。全員で読む。 ゆるキャラの確認および説明 (S17)この子のこと覚えてますか？何の動物ですか？など学生に聞いていく。 (S18)ゆるキャラの「ゆる」、特徴など (S19)ゆるキャラに必要なこととは？ 学生に聞き、答えを板書していく。 →身近なキャラクターになることが必要 (S20)大学キャラクター「きいちゃん」の説明 →お茶大に関係することが特徴に入っている。 (S21)あなたの大学のゆるキャラを作りましょ</p>		<p>2枚目のプリントを配る。 2枚目のプリント1ページを使用</p>

		う。 (S22) お手本の提示： ペダルマン (S21) ルール説明		
30分	・自分の大学の学生の特徴をキャラクターに反映させる	☆グループでゆるキャラを作る。 活動の流れ ・場面3で考えた特徴を見返し、どんな特徴を盛り込むかを考える。 ・係を分担し、作業を進める。 *各グループを回り、作業の進行をフォローする。 ・最後の10分は発表の時間に充てる。	・学生の特徴をキャラクターに反映させることができるか ・キャラクターの各特徴について具体的な例を考えられるか	ゆるキャラについてまとめるための紙を配る。 ペンは前に置いておき、使いたくなったら持ってもらう。
宿題	なし			

【学生が作成した教案 日本語 B2-1 Gさん】

1コマ目

日時	2018年9月10日(月)		15:00～16:50	
氏名	G		指導教員	
対象者	B2-1		授業時間	100分
授業の目標(課題)	住居に関する記事を読んだり聞いたりして理解できる。 自分が将来住んでみたい家や周辺環境について説明し、具体的な理由や例を混ぜながらやりとりができる。			
場面	北海道で起きた地震の後、Twitterを見ていたら、下にある絵(地震対策の絵)がたくさん出てきました。どうしてこのような絵が流れているのか不思議に思っているところです。			
時間	活動ごとの目標(課題)	活動	活動ごとの評価ポイント	教材/教具
10分	出席確認・自己紹介			
10分	目標説明 ウォーミングアップ	日本のどこに行ったか、日本で自然災害を経験したことはあるか、3人で話す。	トピックに興味を持てるか。	プリント
25分	新聞記事を読む	自分で読んでもらう(5分) 3人で話して理解する(5分) みんなで内容を確認(15分)	漢字が読めるか。 記事の内容を理解できるか。	
5分	記事に関する問いに答える。	3人で話す(3分)何を話したか聞く(2分)	記事の内容を理解できるか。	
10分	～休憩～			
20分	地震対策をした部屋	部屋の絵を見てもらい、3人で部屋の様子について考えてもらう(5分) どんなことを話したのか聞く、なぜ絵のような部屋になっているのかの説明(10分) 防災対策の絵の穴埋めと答え合わせ(5分)	予測することができるか。 様々な地震対策の方法と意味を理解できるか。	
5分	グループで話してみよう。	家で災害対策をしているかや、災害対策が必要なのか話す(3分)話したことを聞く(2分)	自分の意見を持って話せるか。	
5分	他の災害対策の紹介	他にどのような災害対策があるのか見られるサイトやアプリを少し紹介する。	興味を持てるか。	
19分	「住みたい街」	場面の確認(2分)	ニュースの内容を理解	

	ンキング」のニュース（将来住みたい家や周辺環境について考える準備）	「住みたい街ランキング」のニュースを見てもらう。（2分） ニュースに出てきた言葉の意味を確認（5分） もう一度ニュースを見て見る（2分） ニュースに関する問いを3人で考える（5分） 話した内容を聞く（3分）	することができるか。	
1分	次回の連絡	次回、漢字テストをすることを伝える。		
宿題				

2コマ目

日時	2018年9月13日(木)		14:00 ~ 15:50	
氏名	G		指導教員	
対象者	B2-1		授業時間	100分
授業の目標 (課題)	自分が将来住んでみたい家や周辺環境について説明し、具体的な理由や例を混ぜながらやりとりができる。 住居や周辺環境についてまとめた内容を、正確で適切な語句や文を使って表現できる。			
場面	就職をするのをきっかけに、新しいマンションに引っ越した大学の先輩の家に遊びに来ました。新しい家での生活はどうかと尋ねているところです。			
時間	活動ごとの目標 (課題)	活動	活動ごとの 評価ポイント	教材/教具
10分	出席確認・ウォーミングアップ	出席確認(1分) 目標確認 ペアで話す(3,4分) 話した内容を聞く(3分)		プリント
15分	住みたい家や周辺環境についてやりとりができる。	場面の確認。 ロールカードを使ってやりとりをする。	自分の役割を理解してやりとりができるか。 話を続けようとすることができるか。	ロールカード
10分	部屋探しの条件を考える。	部屋探しをするときの条件を考える(3分) 書いた内容をペアで話す(3分) 何を書いたのか答えてもらう(4分)	自分が住んでみたい家や周辺環境について考えることができるか。	
15分	将来住みたい家や周辺環境について考える。	例を出して説明する(4分) どんな家に住みたいかやどんな場所に住みたいかを考える(5分) 書いた内容をペアで話す(5分)		
10分	～休憩～			
15分	作文の書き方のミニ講座			
15分	将来住んでみた	1時間目で考えたこと	作文の書き	

	い家についての 作文を書く。	をもとに作文を書く。	方を守って 書けている か。	
10分	書いた作文を 発表する。	書いた作文を一人ずつ 発表してもらう。		
7分	コメントペー パー記入	2日間の授業のコメン トペーパーを書いても らう。書いてもらって いる間に、書いてもら った文章をチェックす る。		
3分	最後のあいさつ	チェックした文章も間 に合えば、返却する。		
宿題				

【学生が作成した教案 日本語 B2-1 Hさん】

1コマ目

時間	課題	活動	教材
5	挨拶、出席確認	<p>挨拶： 今日から二回授業を担当させていただきます。 私の名前はまだ覚えていますか？ ありがとうございます。宜しくお願いします。</p> <p>名前を呼ぶ： では出席を確認しますね。</p>	
5	<p>can-do-list 確認</p> <p>授業の流れや ペアの作り方 の説明</p>	<p>Can-do-list を PPT に載せて、学生に読んでもらい、授業の目標を確認する： 授業を始める前に、まず今回授業の目標と流れを確認しましょう。 (指名して)「理解」を読んでもらえませんか？ 隣「やりとり」を読んでください。 はい、ありがとうございます。今回授業の目標は「理解」と「やりとり」です。</p> <p>授業の流れやペアの作り方を PPT に載せて説明する： では、授業の流れやペアの作り方を説明します。 前半は住居、簡単に言うと部屋を中心とします。後半は周辺環境、つまり部屋の周りについて話します。 先週、松浦先生はペアを作りましたが、今回の授業で、できるだけ違う人とのコミュニケーションするチャンスを作るため、席が変わります。だから、ペンやノート以外のものをカバンに入れてくださいね。</p>	<p>PPT1</p> <p>PPT2</p> <p>PPT3</p>
5	【導入】	<p>プリントを配る： 今からプリントを配りますね。 まず、warming up として、「1、話しましょう」を見てください。 ①今住んでいる部屋はどのような部屋ですか。 ②その部屋をペアに紹介しましょう。 はい、では3分ぐらい話しましょう。</p> <p>話を聞く： はい、(学生カードを抽選) ○○さん、ペアがどのような部屋に住んでいますか？ そうですか。(ペアを見て)、○○さんの部屋はどうですか？ (臨機応変) (学生カードを抽選) ○○さんたちはどうですか？ なるほど。 では、日本の部屋といたら、どういうイメージがありますか？ そうですね、和風 (PPT を写す) 部屋ですね。 ではプリントの「2」を見てください。</p>	<p>プリント</p> <p>PPT4</p>

38	【理解】	<p>文章を読んでもらう 5分 (学生カードを抽選) ○○さん、まず場面を読んでください。 はい、ありがとうございます。 みなさん、日本に旅行したことがありますよね。 その時はどんな部屋に泊まりましたか？ 温泉旅館とか？ では、皆さん、文章のタイトルを読んでみてください。 はい、「和風建築と洋風建築のメリットとデメリット」。まず自分でこの文章を読んでみて、わからない単語や表現をマークしてください。5分くらい。</p> <p>ペアで意味確認 5分 そろそろ大丈夫ですか？ ペアとお互いにわからない用語を確認しましょう。辞書を調べてもいいですよ。</p> <p>意味確認 10分 (学生カードを抽選) ○○さん、第一段落を読んでください。 ありがとうございます。線をつけた単語は後ろに整理しましたよ。覚えて下さいね。 わからないところはありますか？ (なければ)ではチェックしますよ。「手に馴染む」はどんな意味ですか？ (このように残り部分の理解もチェックする)</p> <p>ピアと一緒に考えましょう 5分 では、「考えましょう」の部分を見て下さい。 和風建築と洋風建築のメリット・デメリットは何ですか。 この文章を読んで、あなたは和風建築を借りたいですか。それとも、洋風建築を借りたいですか。理由は何ですか。5分くらい、ペアと話してくださいね。</p> <p>話を聞く 10分 はい、そろそろいいですよ。 和風建築と洋風建築のメリット・デメリットは何ですか？ (学生カードを抽選) ○○さん？ まず、和風建築のメリット・デメリットは何ですか？ そうですね、簡単に言うと、和風建築のメリットは自然素材を取り入れることです。デメリットは耐震性能が良くないかもしれないですね。 洋風建築のメリット・デメリットは？ (学生カードを抽選) ○○さん？ どうですか？ そうですね。洋風建築は大胆な構造と広い空間ができ、重厚感があります。しかし、スタイルが定着してしまい、また日本の街の雰囲気と合わないかもしれないですね。 次、「この文章を読んで、あなたは和風建築の家を借りたいですか。それとも、洋風建築の家を借りたいですか。」</p>	プリント
----	------	--	------

		和風建築の家を借りたい人？（手をあげた人を指名する） なぜですか？ なるほど。じゃあ、洋風建築の家を借りたい人？ （指名する）どうしてですか？ 50分になりましたので、10分休憩しましょう。	
10	休憩		
17	【導入】	<p>後半の授業の説明： 全員戻りましたか？ はい、後半の授業で部屋の周辺環境について話しましょう。</p> <p>私が住んでいるところ「池袋」を紹介する： 私は、東京に留学しています。ここに住んでいます… クイズーここはどこですか？ 正解。「池袋」です！池袋はどんなイメージですか？池袋に行った人？（手をあげる） そうですね。池袋は…（学生の話のリピートする） 西武などのデパートだけではなく、ドラックストアなども多くて、買い物が便利です。 近年、おしゃれなカフェも多くなりました。週末に友達と一緒にカフェ巡りすることも楽しいですよ。（カフェ巡りってわかりますか？ 意味確認） 池袋には人気の水族館もあります。ちなみに、私は年間パスポートを作りました。3千円で毎日いけます…コスパ高いね（コスパってわかりますか？ 意味確認） 池袋の北口にたくさんの中華料理店があります。私は絶対週一回北口に行きます。 はい、以上が私が住んでいるところの紹介です。</p> <p>話しましょう： では、プリントの3を見てくださいね では、みなさん今住んでいるところの周りはどういう感じですか。 ペアに紹介しましょう。</p> <p>話を聞く： そろそろいいですか？ 学校に住んでいる人？（手をあげて） 学校の周りはどうですか？ 他の人はどうですか？（手をあげなかった人を指名する） なるほど。では、プリントの4を見てくださいね。 誰か読んでもらえますか？ ありがとうございます。</p>	<p>PPT5 PPT6 PPT7</p> <p>PPT8</p> <p>PPT9</p> <p>PPT10 PPT11</p> <p>プリント</p>
30	【やりとり】	<p>語彙確認：10分 今じゃなく、将来の話ですよ。 やりとりする前に、まず参考語彙を見てくださいね。読んで簡単に説明しましょう（席順番で） ペアで話す 10分</p>	プリント

		<p>では、ペアと話しましょう。参考語彙を使ってもいいし、それ以外の言葉を使ってもいいですよ。5分くらい</p> <p>話を聞く 15分</p> <p>はい、ちょっと聞きましょう。</p> <p>(席順番で話を聞く)</p>	
3	アンケート	<p>最後は授業のアンケートを書いてください。</p> <p>(アンケート回収)</p> <p>では今日の授業はここまでです。ありがとうございます。また水曜日。</p>	アンケート

2 コマ目

時間	課題	活動
2	出席確認、挨拶	<p>名前を呼ぶ： みなさんこんにちは、今日も宜しくお願いします。 では出席を確認しますね。</p>
2	授業の流れ	<p>授業の流れを PPT に載せて説明する： では、授業の流れを説明します。 前半はまず月曜日の残りの部分を終わらせ、そして周りの環境に関するニュースを聞いて理解します。後半はグループ活動です。</p>
15	【やりとり】	<p>先週の内容を呼び戻す：2分 みなさん、月曜日のプリントを持ってきましたか？ 先週は何についての文章を勉強しました？ そうですね。 では4のところを見てくださいね。</p> <p>語彙確認：5分 今じゃなく、将来の話ですよ。 やりとりする前に、まず「参考語彙」を見てくださいね。読んで簡単に説明しましょう（席順番で）</p> <p>ペアで話す 3分 では、ペアと話しましょう。月曜日のペアと一緒に座ってください。 参考語彙を使ってもいいし、それ以外の言葉を使ってもいいですよ。3分くらい</p> <p>話を聞く 5分 はい、ちょっと聞きましょう。</p>
30	【理解】	<p>では、今日のプリントを配りますね。 今日は周辺環境がメインですよ。 日本のニュース見ますか？ ネット、テレビ？ じゃあ今日はちょっと周辺環境に関するニュースを見ましょう。 1のところ〇〇さん読んでみてください。 プリントを見てください、〇〇さん、1を読んでもらえませんか はい、聴解練習です。 ニュース全体を一生懸命に聞くわけではなく、大切なところで私は一回ストップして、「ここから集中して聞いて、書いてください」って、再開します。 私は音声を用意しますので、みなさんはまず全体的に文章を読んでください、1分くらい では、ニュースを流しますね。 これはディクテーションではなく、理解を確認するための練習です。なので、聞こえることとプリントは全く一緒ではないです。 音声を流す 5分 …これから集中して聞いてください。 ペアでチェックする3分 どうですか？難しいですねーでは、まずペアでチェックしましょう。お互いにわからないところを聞きましょう。3分くらい</p>

		<p>正解を示し、理解をチェックする 10分 ○○さん、第一段落を読んでもらえませんか みなさん、意味大丈夫ですね？ ありがとうございます。 では、○○さん、次の段落お願いします。 （このように意味をチェックする。わからない語彙や表現を説明する）</p> <p>ビデオを流す 5分 何か質問がありますか？ 大丈夫ですか？ では、もう一回ニュースを見ましょう。</p>
10	休憩	<p>50分になりましたね。 では、10分休憩しよう。</p>
50	【表現】	<p>みんな戻りましたか？ 早速ですが、プリント2のところを見てくださいね。 ○○さん、読んでください。 はい、有難うございます。 韓国では平均的に何歳ぐらい結婚しますか？（中国もきく）</p> <p>意味チェック 5分 活動する前に、参考資料の部分を見てください。 意味はわかりますか？では、順番にチェックしましょう。 はい、これを参考として、活動してくださいね。 では今からワークシートを配ります。</p> <p>一人でワークシートに記入する 5分 まずは一人でワークシートに記入してください。 文章ではなく、箇条書き、メモでいいです。5分くらい。</p> <p>グループを分けて、活動する。15分 終わりましたか？ じゃあ、三人ずつのグループになって、グループ内で発表してください。</p> <p>発表 15分（臨機応変）</p>
5	挨拶とアンケート	<p>では、今日の授業はここまでです。 みなさん、お疲れ様でした。 これは私の SNS です。例えば、日本に留学したい時、東京あるいは中国に旅行したい時、何か聞きたいことがあれば、気楽に話してください！</p> <p>今回は私の人生の中で、初めての授業です。中国人が韓国で日本語を教える、本当に不思議だと思います。ドキドキして、一生忘れない経験です。 昨日のアンケートを見ました。コメントのところで、先生頑張ってください！ファイティン！みなさん優しいなあーありがとう！私、これからも、素晴らしい日本語教師を目指して、頑張ります！</p> <p>この二日間、本当にありがとうございました！ 最後、アンケートの協力お願いします。（アンケート回収）</p>